

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ちゅーぷ		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 1日	～	令和8年 2月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 1日	～	令和8年 2月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	季節毎の支援プログラムの実施	季節毎に応じた、行事や活動支援プログラムを企画し取り入れている	外に出て普段体験出来ないようなプログラムも企画し、取り入れ行っていく
2	長期の継続の利用者様の多さ	・全員が楽しめるプログラムを実施するよう心掛けている ・ご利用者様優先のご提案を行うようにしている	・飽きさせない為の企画の実施
3	手厚い支援体制	・日頃のご利用者様の様子や状況を細かく保護者様にお伝えし共有するようにしている ・活動中の写真を必ず貼り、見える化も行っている	・家族支援への理解を深めれるよう研修の機会を設け、サービス向上に繋げていく

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースの狭さ	・継続して長くご利用いただく利用者が多い為、年齢が上がると共に体も大きくなってきて窮屈さを感じてしまう ・そもそもの事業所の広さがあまり広くはない	・外遊びも交えて窮屈感を感じないよう工夫する ・固定曜日でバランスを取るようになる
2	固定化されたプログラム	・継続して長くご利用いただく利用者が多い為、日々のプログラムに目新しさが無くなっている(既に一度はちゅーぷでやったことあるなど)	職員の一一人一人が日々広くアンテナを張って新しい物を取り入れていく 定期的に保護者の方にご要望を聞くなどする
3	地域と関わる機会が少ない	地域資源の活用が上手く出来ていない	各関係機関との連携を今までより密にし、こちらから積極的なアプローチをし、日々の支援に生かしていく